

故障と思う前に

■使用中に故障かな？と思われる症状が起きたら、この表を参考にご確認ください。

◆この表に書かれていない症状が発生した場合や、対処方法を行っても症状が解消されないときは、お買い求めになった販売店、またはメーカーにご相談ください。

⚠注：対処方法を行うときは、必ず電源スイッチをOFFにしてください。

症 状	確 認	対 処 方 法	注 意
a. 電源スイッチをONにしても、電源ランプが点灯しない。	①電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ ②ヒューズが切れていませんか？	①電源プラグをしっかりとコンセントに差し込んでください。 ②ヒューズを交換してください。 ※一般市販品の標準ヒューズ5A。	①標準規格の接続タップを使用してください。 ②タコ足配線をしない。 ③100V以外は使用不可。
b. スタートボタンを押しても作動しない。	①紙押さえでしっかりと用紙を押さえていますか？ ②幅の狭い用紙を片側1穴で穴あけしようとしていませんか？ ③連続で長時間使用しましたか？ ④作動ランプが点滅していませんか？(点滅2回の繰り返し)	①紙押さえをしっかりと押し込んでください。 ②必ず2穴で使用してください。 ③電源をOFFにし、しばらくしてから使用してください。 ④電源を一度OFFにして再度電源をONにしてください。	①紙押さえをしっかりと下げないと安全のため作動しません。 ②1穴で使用すると故障の原因となります。 ③発熱防止機能が働き、一時使用できなくなります。 ※15分ほど放置し冷ます。 ④用紙を入れずにテスト作動を行ってください。
c. 電源スイッチをONにした直後に作動した。	①作動途中で電源をOFFにしましたか？ 停電等で電源がOFFになりましたか？	①電源スイッチをONにするとスタート位置に自動で戻ります。	①自動復帰機能によりスタート位置に自動で戻ります。 ※故障ではありません。
d. 穴が最後まであかない。 ※用紙数枚抜け残る程度。	①刃受けの穴あけ跡が深く凹んでいませんか？	①刃受けを回転させてください。 ※穴あけ跡が1周したら必ず交換してください。	①1箇所を使い続けしないでください。 回転させるときは、刃跡が重ならないように回してください。
e. 穴が最後まであかない。 穴あけの途中で停止して異常音がしばらく続いた後に、スタート位置に戻ってしまう。 ※穴あけ終了後ブザーが鳴る。	①紙以外のものを穴あけしていませんか？ ②用紙の中に元々穴があいている用紙がありませんでしたか？ ③用紙にホッチキスの針が付いていましたか？ ④パイプ刃が消耗・変形・破損していませんか？	①～④パイプ刃を交換してください。 ※必ず左右2本一緒に交換してください。 ★対処後、用紙を入れずにテスト作動を行ってください。	①紙以外のものは絶対に穴あけしないでください。 ※プラスチック・ビニール 金属・革・木材・布等 ②③元々穴があいている用紙やホッチキス針が付いている用紙は必ず取り除いてください。 ④必ず交換してください。
f. 穴あけ終了後、ブザーが鳴り作動ランプが2回点滅1回消灯の繰り返し表示をしている。	★正常に穴あけが終了しなかったことを知らせる表示です。 ※穴あけ途中で何らかの異常があったと思われます。(上記e.の内容を確認してください) 対処方法を行っても改善されない場合は、販売店にお問い合わせください。		
g. 穴あけ途中で停止して、作動しなくなった。	★途中で停止して全く作動しなくなった場合は、電源スイッチをOFFにし、お買い求めになった販売店、またはメーカーにお問い合わせください。		

NEW KON

電動 2 穴パンチ

MODEL PN-12E

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、電動2穴パンチ PN-12E をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、本書を必ずよくお読みください。
本書をお読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。



目 次

- 目 次 1
- 安全上のご注意 2・3
- 各部のなまえ 4
- 仕様と付属品 4
- ご使用前の準備 5
- ご使用方法 6
- お手入れ方法 7
- 故障と思う前に 8
- ロック解除方法 9
- 保証について 10

安全上のご注意

■製品を安全にお使いいただくために

ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産への損失を未然に防ぐものですから、必ずお守りください。



警告

この注意事項を守らなければ、死亡又は重傷などを負う可能性があります。



注意

この注意事項を守らなければ、傷害を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



分解をしたり、改造をしたりしないでください。けがや感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



表示された電圧以外で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。
火災や感電のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり破損したり、加工しないでください。火災や感電のおそれがあります。



本体が発熱したり、煙が出たり、変なに臭いがするなど異常状態のときは、すぐに本体の
電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて修理に出してください。
そのまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。



異物(金属片、液体など)が本体内部に入った場合は、すぐに本体の電源スイッチをOFFにし、
電源プラグをコンセントから抜いて修理に出してください。
そのまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。

お手入れ方法

⚠️ ■パイプ刃と刃受けの取り扱いについて

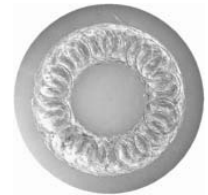
- 1 : パイプ刃の先端は鋭い刃になっています。(絶対に刃先を手で触らない)
- 2 : パイプ刃を交換するときは、必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- 3 : パイプ刃の交換後は、必ず保護カバーを取り付けてください。(外したまま穴あけしない)
- 4 : きれいに穴があかなくなったら、パイプ刃を交換してください。
- 5 : 刃受けはこまめに回転させ、1回転したら早めに新しい刃受けと交換してください。

◆パイプ刃の交換方法 (必ず電源スイッチをOFFにしてください。)

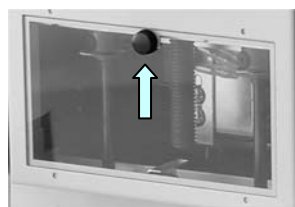
- ①紙押さえを上まであげてください。(下がっていると交換できません。)
- ②保護カバーのつまみネジを外し、保護カバーを取り外してください。
- ③パイプ刃固定用つまみを、手前に止まるところまで引いてください。

注：パイプ刃が下に落ちることがあります

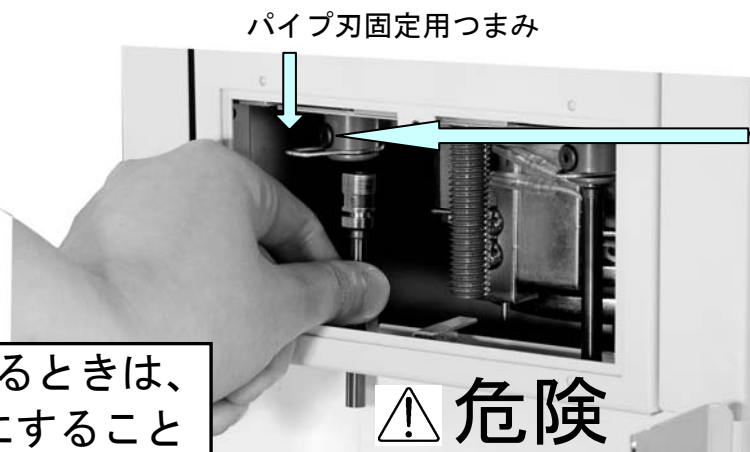
- ④パイプ刃を下方向にゆっくり引き抜いてください。(注：パンチカスがこぼれます。)
- ⑤新しいパイプ刃を(替刃)平らな面を手前にして、しっかり差し込んでください。
- ⑥パイプ刃固定用つまみを、止まるところまで押し込んでください。
- ⑦保護カバーをつまみネジで取り付けてください。(注：保護カバーは必ず取り付けること。)



回転させる



保護カバーとつまみネジ



◆パイプ刃の平らな面を矢印のネジに合わせて差し込む。

パイプ刃を交換するときは、必ず電源をOFFにすること

◆刃受けの交換方法 (必ず電源スイッチをOFFにしてください。)

- ①テーブルを外してください。
- ②テーブル裏側から、つまんで押し外してください。
- ③新しい刃受けをはめ込んでから、テーブルを差し込んでください。



◆パンチカスの捨て方

- ①カス箱を上を持ち上げながら、手前に引き抜いてください。
- ②カス箱の後ろにある穴から、パンチカスを捨ててください。
- ③カス箱のフックを本体の穴に差し込み、上から押し込んでください。



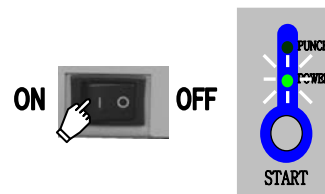
ご使用方法

⚠️ ■穴あけ前の注意と確認

- 1：穴あけする用紙にクリップやステプラー針がないこと。(必ず取り除く)
- 2：穴あけする用紙の中に、すでに穴があいている用紙がないこと。(必ず取り除く)
- 3：紙以外のものがないこと。(必ず取り除く)
- 4：用紙がきちんと揃っていること。(不揃い・左右奥のズレがないこと)

◆穴あけ操作

- ①電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- ②電源スイッチをONにしてください。(電源ランプが点灯します。)
- ③穴あけする用紙をきちんと揃えてください。
- ④用紙をテーブルに乗せ、奥までしっかり突き当ててください。
- ⑤センターゲージで、用紙をテーブル中央に揃えてください。
- ⑥紙押さえ昇降スイッチ(下)を押して、紙押さえが用紙に当たって止まるまで下げてください。
※昇降スイッチは、押している間だけ作動し、用紙に当たる、または、手を放すと止まります。
注：安全のため、紙押さえが用紙にしっかり当たらないと、穴あけができないようになっています。
注：穴あけ前に、用紙がきちんと揃っているか必ず確認してください。

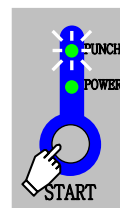


◆紙押さえは、スイッチの上下で自動で昇降します。

- ⑦スタートボタンを押してください。(作動ランプが点灯し、穴あけがスタートします)

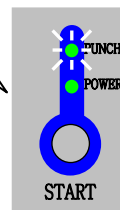


※穴あけ中は、作動ランプが点滅します。
※穴あけが終了し、パイプ刃が用紙から抜けて戻るときは、点灯したままです。



- ⑧作動ランプが消えたら、穴あけ完了です。
- ⑨紙押さえ昇降スイッチ(上)を押して、止まるところまで上げてください。
- ⑩用紙を取り出して、穴あけ操作終了です。

異常終了時
ビーッ!!と
ブザーが鳴り
作動ランプが
点滅する



⚠️ 注：正常に穴あけが終了しなかった場合、ブザーが鳴り作動ランプが点滅します。

異常終了時(作動ランプ点滅中)はスタートボタンを押しても作動しません。

⚠️ 注：ご使用にならないときは、必ず電源スイッチをOFFにしてください。



警告



パイプ刃の下には絶対に手を入れないでください。けがの原因となることがあります。



パイプ刃の交換は、必ず取扱説明書の手順にしたがって行ってください。



1穴での穴あけは、絶対にしないでください。故障の原因となります。



製品の分解・改造をしないでください。けがの原因となることがあります。



紙以外のもの（プラスチック・ビニール・金属・革・木材・衣類 等）は絶対に穴あけしないでください。故障やけがの原因となることがあります。



必ず、仕様の最大枚数（PCC用紙64kg m²：550枚／50mm厚）以下で使用してください。無理に最大枚数以上で使用すると、故障やけがの原因となることがあります。



コート紙など、表面にビニールがコーティングされている樹脂系の用紙は、絶対に使用しないでください。パンチカスが詰まり、故障の原因となることがあります。



すでに穴があいている用紙は、必ず取り除いてから使用してください。重複して穴あけするとパイプ刃の中にパンチカスが詰まり、故障の原因となることがあります。



穴をあけの途中で、異常な摩擦音が発生した場合は、すぐに本体の電源をOFFにし、修理に出してください。そのまま使用すると、故障の原因となることがあります。



ぐらついたり、傾いたりしている不安定な場所には設置をしないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



お子さまの使用は絶対におやめください。けがをするおそれがあります。必ず、お子さまの手が届かない場所に保管してください。



パンチカスは定期的に捨ててください。地域のゴミ捨て規則にしたがって捨ててください。パンチカスを捨てずに使用を続けると、故障の原因となることがあります。



パイプ刃が破損してしまった場合は、必ずラジオペンチなどの工具で取り除いてください。素手で取り除かないでください。けがをするおそれがあります。

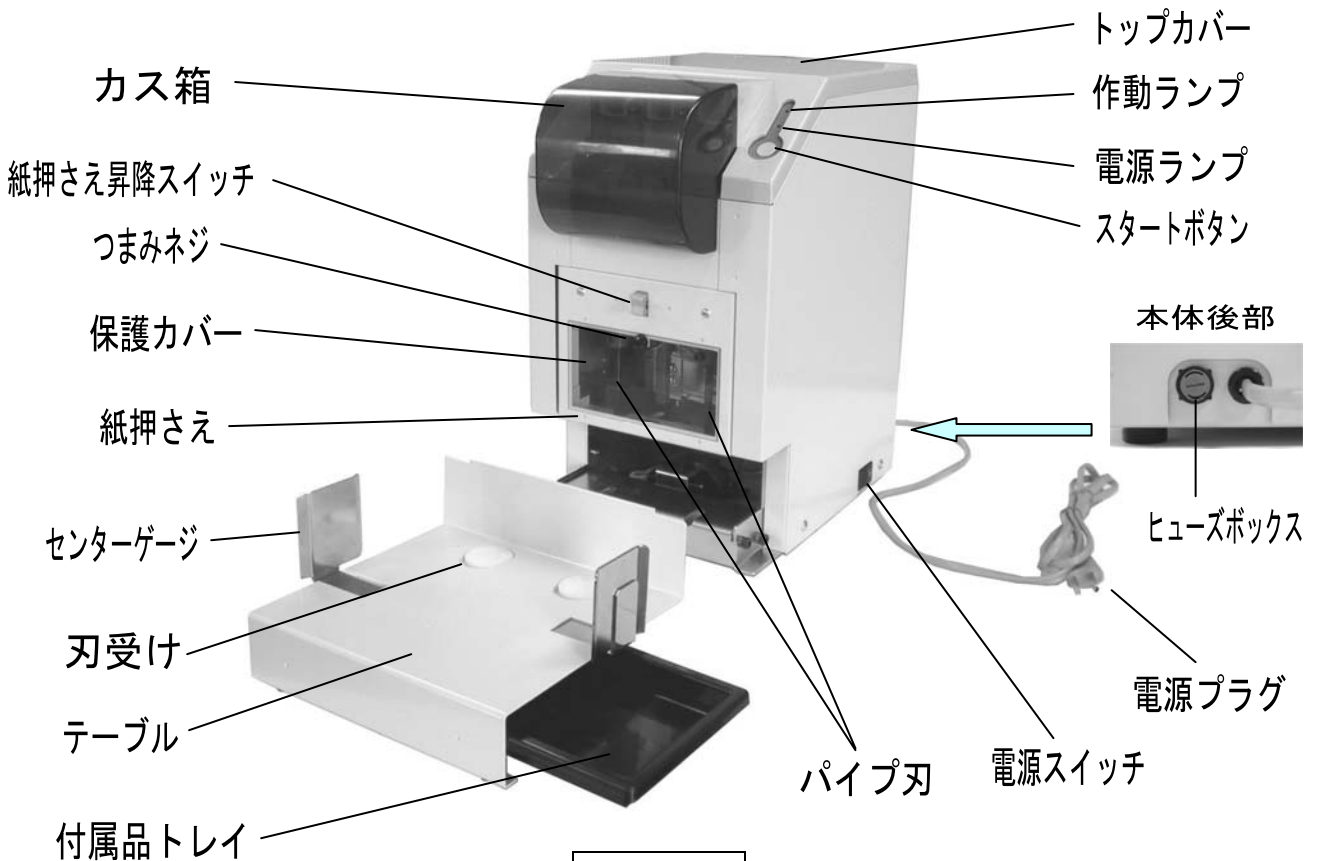


電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを持たずに必ずプラグを持って抜いてください。電源コードが損傷し、火災や感電の原因となることがあります。



長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各部のなまえ



仕様

製品名	電動2穴パンチ
型式	PN-12E
穴あけ能力	550枚/50mm厚まで (PPC用紙基準: 64g/m ²)
穴径	6.0mm
パンチ奥行	穴の中心から用紙の端まで12mm
穴ピッチ	80mm
電源	AC100V・50/60Hz
消費電力	400W
外形寸法	202(W)×398(D)×361(H)mm
重量	17.6kg

付属品

テーブル	1個	付属品トレイ	1個
刃受け(取付済)	2個	ロック解除工具	1個
カス箱	1個		

消耗品

●消耗品は、別売りです。

替刃	PN-12E/HP	1箱 2本入
刃受け	PN-11E, 12E/PB	1箱 10枚入

注：消耗品は保証期間内でも有料となります。

※ロック解除工具は、穴あけ使用中に動作が停止して、全く動かなくなったときの解除用工具です。
ご使用方法は、ロック解除方法をご覧ください。

ご使用前の準備

■ 付属品の組み付け（付属品がすべて揃っているか、必ずご確認ください。）

※付属品の中から、テーブル・トレイ・カス箱をご用意ください。

※本体は、しっかりとしたテーブルなど、水平で安定した場所に設置してください。

※組み付け前に、本体右側にある電源スイッチが、OFFになっているか確認してください。



◆ 組み付け方法：カス箱

①カス箱の裏側にあるフック2箇所を、本体の穴に合わせて差し込んでください。

②カス箱を上から押して、パチンと音がするまでしっかりとはめ込んでください。

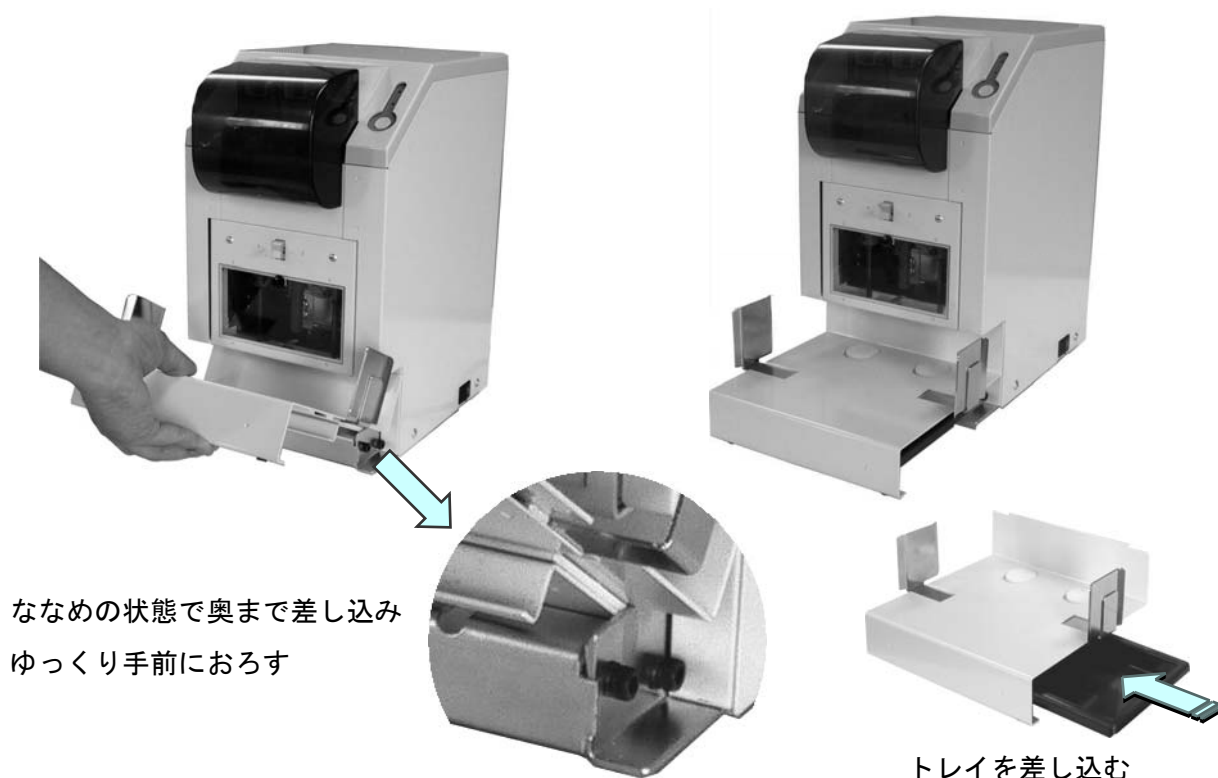


◆ 組み付け方法：テーブルとトレイ

①テーブルを下図のように、ななめに差し込みます。

②そのまま、手前にゆっくりたおしてください。

③トレイをテーブル裏側のガイドに合わせて差し込んでください。



ロック解除方法

■穴あけ途中で停止したが自動復帰せず、完全に停止して全く動かなくなり、用紙が取り出せなくなった場合は、必ず以下の各説明をよくお読みのうえ、ロック解除を行ってください。

◆ロックとは？・・・穴あけ動作が途中で停止して、製品が全く動かなくなること。

または、用紙が取り出せなくなったときに言います。

◆ロック状態となると、しばらくモーターが唸った後に、電気回路が自動的にOFFとなってブザーが鳴りスイッチパネルの作動ランプが点滅状態となります。

まずは、**第1ステップ**として、下記の手順でロック解除をお試してください。

- 1：電源スイッチをOFFにする。
- 2：そのまま、再度電源スイッチをONにする。
- 3：1・2を何度か繰り返す。→ロックが解除されて、自動的に元に戻った場合は、①を参照。
- 4：1・2を繰り返してもロック解除されない場合は、**第2ステップ**を参照してください。

注意：ロック解除を行っても、各部が損傷している可能性がありますので、そのまま正常に作動せず、ご使用になれない場合がありますので、必ずお買い求めになった販売店、またはメーカーにご連絡くださるようお願いいたします。

◆**第2ステップ**・・・ロック解除するときの注意事項

- 1：電源スイッチをOFFにし、必ず電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
- 2：本体内部の電装部品（基盤）は、絶対に手を触れないようにしてください。
- 3：上部カバーと本体側基盤の接続コード及び各部コネクターは、外さないでください。

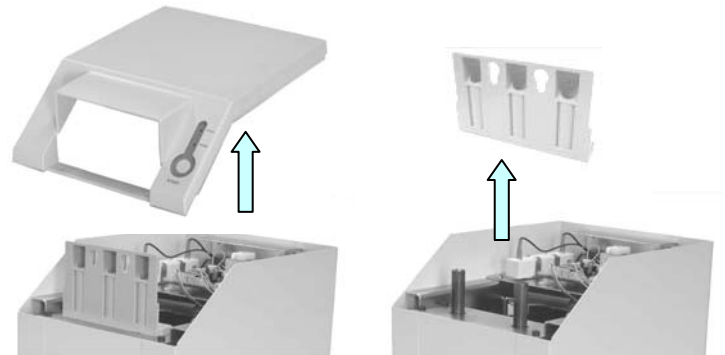
◆ロック解除の手順（図を参照してください。）

- 1：上部カバーの前2箇所と後部2箇所のネジを外してください。
- 2：パンチカス排出ガイドのネジ2箇所を外してください。（パンチカスがこぼれます。）
- 3：付属品のロック解除工具をご用意ください。
- 4：ロック解除工具を図のように差し込み、反時計方向にゆっくり回してください。

※パイプ刃が用紙から外れるまで、かなり時間が掛かります。ご了承ください。

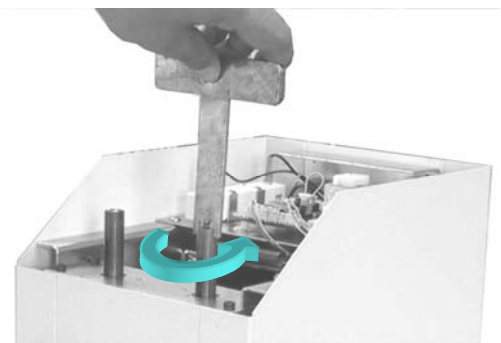
- 5：用紙を取り出してください。
- 6：こぼれたパンチカスを出来るだけ、取り除いてください。
- 7：パンチカス排出ガイドを取り付けてください。
- 8：上部カバーを取り付けてください。

◆ロック解除工具を使用しても固くて回らないときは、お買い求めになった販売店、またはメーカーまでご相談ください。



1：上部カバーを外す

2：パンチカス排出ガイドを外す
注：パンチカスがこぼれます



4：ロック解除工具を差し込み、反時計回りでゆっくり回して用紙が取り出せるまで回してください。

保証について

<保証書>

- ◆必ず「取扱販売店名、お買い上げ日、製造番号」などの記入もれがないかお確かめになり、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- ◆保証の有効期間は、お買い上げ日から1年間です。

<修理を依頼される時>

- ◆ご使用中に、故障と思われる症状が発生した場合は、取扱説明書8ページの故障と思う前によくお読みいただき、症状が改善されない場合は、お買い求めになった販売店、または下記までお問い合わせください。

<保証有効期間中の修理について>

- ◆保証書の無料修理規定にしたがって、修理させていただきます。
お買い求めになった販売店または、下記まで修理をご依頼ください。

<保証有効期間が過ぎてからの修理について>

- ◆お客様のご要望により、修理見積もりおよび修理を有料にてお受けいたします。
- ◆修理によって製品の機能が維持できないときは、買い替えをお薦めする場合があります。

その他

- 本製品を譲渡、または貸し出しされる場合は、必ず取扱説明書を一緒にお渡してください。
- その他のご不明な点については、お買い求めになった販売店、または下記までお問い合わせください。

お問い合わせ・連絡先

〒132-0021 東京都江戸川区中央1-8-15
TEL 03 (3655) 6151(代表) FAX 03 (3655) 6201



株式会社

ニューコン工業